

定禅寺通活性化検討会 2021年度 年次計画

【2021年4月1日～2022年3月31日】

1. 方針

- ・昨年度に引き続き、幹事会やワーキンググループなどで議論や実践・検証を繰り返すとともに、検討内容の有効性を確認するための大規模社会実験の実施・検証を経て、定禅寺通エリアの将来像やその実現に向けた取組みについて、「まちづくり基本構想（検討会案）」（以下、「基本構想」と記す。）をとりまとめる。

2. 活動計画

①会議等の開催

区分	概要	対象
全体会	・年度当初・年度末などに開催する。（年2回程度を見込む）	正会員
幹事会	・検討状況に応じて適宜開催する。（年8回程度を見込む）	役員
基本構想 検討 チーム	・基本構想原案やまちづくりの仕組み（エリアマネジメント）を検討するために、年6回程度開催する。 ・基本構想原案をとりまとめ、幹事会に報告する。	選任された幹事等
ワーキンググループ	<p>・主に下記テーマについて、会員同士や、専門家、行政関係者等と意見交換を行いながら、基本構想の検討に反映させる。</p> <p><u>主なテーマ</u></p> <p>✓ 基本構想 基本構想検討チームでとりまとめる基本構想素案について意見交換を行う。（5月開催予定）</p> <p>✓ 道路空間の再構成 道路空間再構成の実施可能性を探るための大規模社会実験を検証し、成果と課題を踏まえた上で道路空間再構成の方針について検討する。（10～11月開催予定）</p>	会員、専門家、行政関係者等
	プロジェクト型WG	・具体のアクションアイデアを持つ会員グループが、試行的な実践を通じて、継続的な実施の可能性を模索する。その課題や成果は基本構想案等の検討の材料とする。

区分	概要	対象
ワーキンググループ プロジェクト型WG	<p><u>想定されるテーマ(※幹事会での承認が必要)</u></p> <p>✓ 公共空間の利活用 賑わいづくりやコミュニティづくりを目的に、公開空地や店先空間、道路や公園等の公共空間の利活用などの実現可能性について、実践的に検証を行う。(以下は、2020年度までに承認済みPWG)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LIVING STREET PROJECT ・定禅寺ストリートアライアンス ・イナトラほろ酔い縁日 ・Green Activity～定禅寺通エリア空間活用チャレンジプロジェクト～ <p>✓ 大規模社会実験を主な対象としたエリアブランディングの試行 大規模社会実験を主な対象に、定禅寺通エリアのエリアブランディングの試行を通じて、新たなコンテンツの創出やエリアマネジメントとしての事業の可能性を検証する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定禅寺通エリアブランディング・プロジェクト 	会員

②大規模社会実験の実施

- ・ 仙台市との共催で、交通規制を伴う大規模社会実験を8月18日(水)から9月10日(金)のうち約3週間実施する。特に、拡幅予定の歩行者空間や公開空地などのオープンスペースの利活用については、ワーキンググループ等での検討内容や試行的取り組みなどを踏まえ、沿道地権者や関係機関との協力を得ながら実施し、その成果や課題を基本構想に反映させる。

③パブリックミーティングの開催

- ・ 2021年度前半にとりまとめる基本構想素案について、広く市民や関心ある方々に公開し、意見を収集する機会としてパブリックミーティングを実施する。パブリックミーティングで得られた意見は、本会の議論にフィードバックし、基本構想に反映させる。

④基本構想の策定

- ・ これまでの検討内容や試行的取り組みなどをふまえ、基本構想検討チームを中心に、年内を目途に基本構想の原案をとりまとめ、幹事会での承認を経て、全体会で諮り、策定する。

⑤情報発信など

- ・ 定禅寺通エリア関係者(会員以外も含む)にむけて、本会の取り組みについて、ニューズレターを発行する。
- ・ 本会における検討内容等を広く周知するため、本会の公式ウェブサイト「JOZENJI STREET STREAM」や定禅寺通エリアブランディング・プロジェクトによる取り組み等による情報発信を行う。

以上